

会 議 録

会 議 の 名 称	平成25年度第1回茨木市環境審議会
開 催 日 時	平成25年8月28日（水） 午後3時 開会 ・ 午後4時15分 閉会
開 催 場 所	茨木市福祉文化会館 3階 302号室
会 長	圓入 克介
出 席 者	石山 郁慧、圓入 克介、近藤 明、阪本 重夫、瀧端 真理子、 玉井 昌宏、天保 好博、三輪 信哉、村瀬 径介 （9人）
欠 席 者	相馬 芳枝、箱田 正輝、原田 智代 （3人）
傍 聴 人	2人
事 務 局	西林産業環境部長、大神産業環境部次長 松本環境政策課長、井澤環境政策課政策係長、 谷口環境政策課新エネルギー推進係長、江濱職員、 中川主任研究員（㈱地域計画建築研究所大阪事務所） （7人）
議題（案件）	1 議題 (1) 地球温暖化対策実行計画の推進について (2) 茨木市環境審議会地球温暖化対策推進部会の設置について (3) 第2次環境基本計画の策定について
配 布 資 料	1 茨木市地球温暖化対策実行計画の取組について 2 地球温暖化対策推進部会の設置について 3 第2次環境基本計画策定スケジュール

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 （ 案 件 ） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<開 会>
事 務 局	茨木市環境審議会規則第3条第1項の規定により、圓入会長に議長をお願いしたい。
会 長	平成25年度第1回の環境審議会を始める。 本日の委員の出席状況について、事務局から報告をお願いする。
事 務 局	委員12名のうち、9人に出席いただいている。相馬委員、原田委員箱田委員からは、欠席の旨連絡をいただいている。
会 長	過半数の委員の出席をいただいております、会議は成立しています。
	<議 題>
会 長	それでは議題に入る。まず、事務局から「茨木市地球温暖化対策実行計画の推進について」報告をいただきたい。
事 務 局	<1. 茨木市地球温暖化対策実行計画の推進について> 「資料1」に基づき、推進状況の報告。
会 長	報告内容について、質問、意見などはないか。
C 委 員	照明のLED化について、私も店の電球をLEDに替えているが、最も効果があったのが、看板を照らすビーム型のもので、消費電力は10W程度である。蛍光灯についても、安定器の配線を変えれば、器具はそのままLEDに替えることができるため、公共施設でも蛍光灯の交換を検討していただきたい。
事 務 局	直管型の蛍光灯について、市役所本庁舎で既にいくつか交換している。本体も古くなっており、配線工事だけでは交換できないところもあるが、今後も随時交換していく予定である。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 （ 案 件 ） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
E 委 員	高効率給湯器や太陽光発電システムなど、様々な補助制度があり導入も進んでいるが、省エネナビモニターや生ごみ処理機、環境家計簿はあまり普及が進んでいない。市として要因分析はしているのか。 また、資料について、他市との比較もあると分かりやすい。
事 務 局	高効率給湯器や太陽光発電システムについては、震災以降、市民のエネルギーに関する意識の向上もあり、設置件数が増えている。 環境家計簿については、かなり以前から取組を開始し、当初は取り組んでいただいた方も多かった。しかし、現在は一定の市民団体には取り組んでいただいているが、個々の市民の方がどの程度取り組んでいるか把握ができていない。 省エネナビモニターについては、平成23年度から取組を開始し、市で20台購入してモニターを募集している。実際に取り組まれた家庭では、平均約18%のエネルギー削減に繋がり、一定の効果はあった。しかし、6か月という期間を定めていることや、自ら分電盤にセンサーを設置することが難しいこともあり、取組があまり進んでいない。 また、他市との比較については、今後の進行管理の参考にしていきたい。
E 委 員	環境家計簿について、説明してから配付という仕組みになっているが、説明を受けないと難しいものなのか。
事 務 局	当初は市で作成し、公共施設に設置・配付していたが、記入が難しいことや、そもそもなぜ環境家計簿を記帳しないといけないのかといった意見があったため、ここ数年は市民団体と協働で、イベントの際に併せて環境家計簿の説明をしていただき、配布している。パンフレットとしてただ設置するだけよりも、興味をもってもらうきっかけとなるため、より効果的な配付の方法であると考えている。
I 委 員	まちの姿に「日常生活の移動距離短縮・削減」として「中心市街地のにぎわいづくり」とあるが、中心地はどこにあたるか。また、目標とにぎわいづくりが結びつきにくい。実際どのようなイベントに補助をしているのか。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 （ 案 件 ） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事 務 局	中心市街地は阪急茨木市駅やＪＲ茨木駅の周辺及びそれを結ぶ市役所周辺のエリアである。イベント内容は、「つながりまつり」というイベントで、障害者団体が中央公園で実施した１回のイベントである。 現在は、にぎわいの創出につながるイベントなどに補助を実施しているが、どの程度中心市街地のにぎわいづくりに貢献したかということころまでは把握をしていない。
F 委 員	緑のカーテンの推進について、市民54名、３事業所とあり、出前講座についても３団体と同じ数字が見られるが、同じ団体か。 また、なぜこのような質問をするかということ、環境に関する施策は興味のある方に実施することはもちろんだが、興味のない方に興味をもってもらう方法を考えることが重要ではないか。
事 務 局	緑のカーテンについては、広報誌などで募集し、初めての方を優先して取り組んでいただいた。出前講座については３つの団体から依頼があり、ごみの減量の取組についての講座を実施した。緑のカーテンと出前講座の実施団体が同じということでない。 また、このような市の取組については、広報誌やＨＰなどで広く広報したり、初めての方を優先して取り組んでもらうなど、より多くの市民等に取り組んでいただけるようにしている。
F 委 員	興味のない方についての対策は何か実施しているか。
事 務 局	緑のカーテンなどの取組は、市の広報誌などを使って希望者を幅広く募集している。これらの取組を興味のない方に押し付けるわけにもいかず、また、興味のない方を探しようがないのが現状である。どのような方にも興味を持ってもらうことが一番だが、なかなか難しいため、なるべく多くの方に興味を持ってもらえるよう、多くの事業を様々なかたちで実施していく。
D 委 員	取組の進捗状況はどのような観点で判断しているのか。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 （ 案 件 ） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事 務 局	現在はいくまで、事務局の主観である。今後は、取組の進捗状況が容易に判断できるような、分かりやすい指標を設定していきたい。
D 委 員	地球温暖化対策について、部会を設置するということだが、施策についても部会で検討するのか。
事 務 局	具体的な施策の検討までは考えていないが、市民の方が分かりやすいような指標を部会で設定していきたい。 また、設定した指標で個々の取組を評価することで、取組の進んでいない部分も明確となり、市として次の取組も見えてくると考えている。また、温暖化対策は市だけでできるものも限られているので、多様な主体が集まる場も併せて設定していきたい。
C 委 員	市民参加型森林保全事業について、森林ボランティア養成講座は、平成17年に始まった制度で、卒業生が同窓会組織を平成18年から作っているが、同窓会組織という形なので一つのボランティア団体に入ってしまう。この結果、3つの既存団体とサポーター養成講座の同窓生が別扱いになってしまい、以前からの団体への加入は少なく、高齢化も進んでいる状況である。このため、現在本市に4つの森林ボランティアがあるが、養成講座卒業生がこの4つのボランティアに均等に入っていたりするような方策を検討していただきたい。
事 務 局	一つの団体に入ることを強制している訳ではなく、ボランティアの方の希望で入っていただいているため、新たな方策の検討について現在は考えていない。
C 委 員	現状は、同窓会という形で一つの団体に流れる傾向にあり、森林ボランティアをしたいという方を養成講座でとられてしまう状況なので、何か方策を検討していただきたい。
事 務 局	<2. 茨木市環境審議会地球温暖化対策推進部会の設置について> 「資料2」に基づき、茨木市環境審議会地球温暖化対策推進部会の設置について説明。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 （ 案 件 ） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会 長	ただいま事務局から説明があったように、地球温暖化対策推進に関する調査・審議等を行うため、本審議会に地球温暖化対策推進部会を設置することに、異議は無いか。 <異議無しの声>
会 長	異議が無いようなので、茨木市環境審議会規則第４条第１項に基づき、地球温暖化対策推進部会を設置することとする。 また、同規則第４条第２項では、「部会は、会長が指名する委員をもって組織する」と定めていることから、地球温暖化対策実行計画の策定に関わられた玉井委員、村瀬委員、事業所の立場から意見をいただくため箱田委員、広い知見をお持ちの三輪委員の４人の委員を地球温暖化対策推進部会員として指名する。 審議会以外にも随時部会を開催することとなり、出席いただく部会員の方々には、忙しいところ申し訳ないが、協力をお願いする。
事 務 局	<３．第２次環境基本計画の策定について> 「資料３」に基づき、第２次環境基本計画の策定について説明
会 長	説明内容について、質問、意見などはないか。
E 委 員	議題１の話にも関係するが、施設や設備の改修・更新が省エネに繋がる。公共施設については老朽化が進んでいると思われるが、施設の改修・更新などについて市はどのように考えているか。
事 務 局	それぞれの施設で改修の計画を持っており、財政的な面などを考慮して随時、改修していくと思われるが、市としてどうしていくかについては、把握できていない。
E 委 員	アセットマネジメントという言葉も出てきており、環境だけでなく財政的な面も考慮し、取組を進めていくことが重要であると思う。
会 長	他に何か意見、質問はないか。

議 事 の 経 過

発言者

議 題（ 案 件 ） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
議 題（ 案 件 ） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項

	(委員からの発言なし。)
--	--------------

会 長

これで審議会は閉会とさせていただきます。

	<閉 会>
--	-------

[illegible]